

たましん RISURUホール 小ホール



所在地：東京都立川市錦町3-3-20
 床面積：194.7㎡
 総座席数：246席
 施主：立川市
 施工：建築／清水建設㈱
 照明設備／東芝エレクトロエンジニアリング㈱
 改修完了：平成25年11月

S280

東京都立川市の市民会館、たましんRISURUホールが、小ホールの調光設備をリニューアルし、同時に客席照明をLED化。舞台照明の演出効果を高め、省エネ・省メンテナンスを実現しました。

多彩な施設・設備を備えた立川市の芸術文化の拠点

たましんRISURUホールは、多摩地区の中心的な都市、立川市の市民会館です。立川市の芸術文化の拠点として1973年に竣工し、座席数1,201席の大ホール、246席の小ホールのほか、展示室やギャラリー、会議室などを備え、音楽・芸能から研修などのビジネスユースまで、さまざまな用途に利用され、市民に親しまれています。

調光設備のリニューアルとLED化による省エネ効果

今回の改修では、間口16.7mの舞台を備え、コンサートや小演劇、講演会などに適した小ホールにおいて、調光設備のリニューアルと、客席照明のLED化が行われました。小ホールの調光器盤については前回改修から24年、調光操作卓については9年が経過しているため、経年劣化や、交換部品の生産終了に対応した改修としています。また、客席照明のダウンライトは、従来のハロゲン照明から、省エネ性能に優れかつ長寿命なLED照明に更新することで、消費電力の削減と、高所作業を必要とするメンテナンスコストの削減を実現しています。

調光器盤は、インテリジェント機能をもつ「PLUG-IN DIMSTAR III」を導入。漏電・過負荷・温度異常などの様々な情報を調光操作卓に付属するノートPCで監視でき、さらにプラグイン構造によってトラブル時の復旧時間も大幅に短縮可能です。調光操作卓は、中規模ホールに適した「LICSTAR-IV Type J」を採用。さまざまな仕込みデータは、操作卓本体に記憶できるだけでなく、付属のノートPCにも保存が可能です。また、万一の際のバックアップ機能としてプリセットフェーダ60本×3段、クロスフェーダによる手動再生機能を確保しています。

客席照明に採用されたLED照明器具は、白色、広角タイプのLED一体形ダウンライト6000シリーズ（器具全光束4,550lm、消費電力53.4W）。格子状のデザインが施された天井に均等配置され、小ホールの白い防音壁と青いイスにマッチした爽やかな光空間を演出しています。調光可能範囲は5%～100%で、5%以下については急激な暗転を避けるフェード機能を備えています。



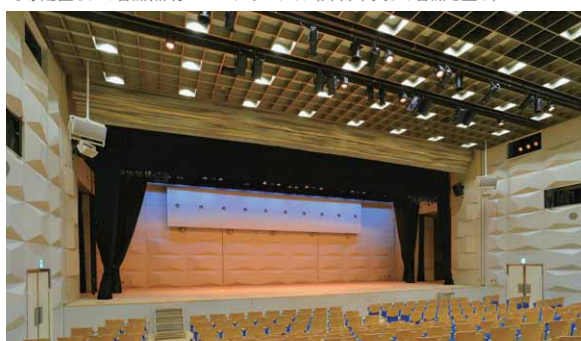
調光操作卓「LICSTAR-IV Type J」



均等配置された客席照明のLEDダウンライト（舞台中央より客席を望む）



客席照明のLEDダウンライト6000シリーズ



客席後方から舞台を望む



インテリジェント形調光器盤「PLUG-IN DIMSTAR III」

主な器具一覧				
設置場所	器具名	形名	台数	備考
調光室	調光操作卓	LICSTAR-IV Type J	1式	制御回路数:1024回路、制御チャンネル数:1024チャンネル、記憶シーン数:1000シーン、ショーデータ:1000演目、パッチ記憶場面数:8場面(うち2場面は持込用)、サブマスターフェーダ:20本×20ページ×6バンク、プリセットフェーダ:60本3段、15型TFTディスプレイ、ノートPC、他
	インテリジェント形調光器盤	PLUG-IN DIMSTAR-III	1式	舞台調光用 2kW×99回路、客席調光用 DMX/PWM 6回路、他
舞台袖	舞台袖操作卓(移動式)	特注	1式	サブマスターフェーダ:10本(ページ機能付)、客席調光操作スイッチ、他
客席	LED一体形ダウンライト6000シリーズ	LEDD-60021W-LD9	56台	LED 消費電力:53.4W(100V)